

県内経済の動き

概況

〔9月～11月の動き〕

個人消費関連項目は前年同月比減少

鉱工業生産指数（9月）は3カ月連続で前年同月比上昇、通関輸出額（10月 細島港）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（10月 全店ベース）は3カ月ぶりに前年同月比減少した。「軽」を含む乗用車の販売台数（11月）、新設住宅着工戸数（10月）は共に2カ月連続で前年同月比減少した。公共工事（11月 保証対象請負総額）は2カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（10月：1.43倍）は前月比0.01ポイント低下した。11月の企業倒産は前月比1件減の1件、負債総額は前月比6百万円増加し1億5千万円となった。

消費税率が引き上げられた10月以降、個人消費関連項目（百貨店・スーパー販売、乗用車販売）は前年同月比マイナスで推移している。